

「県優良事業所 表彰」を受賞

越谷・ポラスシェアード



住宅メーカーのポラスグループの特例子会社「ポラスシェアード」(越谷市瓦曽根、中内晃次郎代表取締役)は9月17日、独立行政法人「高齢・障害・求職者雇用支援機構」(本部・千葉市)から、「令和3年度埼玉県障害者雇用優良事業所表彰」独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構理事長努力賞』を受賞した。写真。

同賞は、障害者の雇用の安定、雇用の促進を図ることを目的に、障害者雇用に積極的に取り組んでいる事業所を表彰するもの。

ポラスシェアードは、幅広い職種で多数の障害者を雇用し、長年、雇用の維持と定着を図り、自らの責任

による防災事故を起こしていないことなどが評価された。同社のビジネスサポート課では49人の社員のうち37人が障害者。パソコンを使った「住宅図面」や「環境計算書」の作成など専門知識を要する仕事のほか、名刺作成、契約書チェックなどを行っている。

特例子会社は障害者の雇用に特別な配慮をし、一定の要件を満たすと、厚生労働大臣の認可で障害者雇用率の算定に際し、親会社の一事業所と見なされる。

鈴木英生・ビジネスサポート課長(53)は「積極的に障害者を雇用し、障害者や高齢者らが健常者と共に暮らせる社会の実現を目指している」と話す。